

答案が書けるようになるためには必須の講義!

論文プラクティス講義<答案表現編> **全20回** (約60時間)

当講義が含まれるパック一覧 ▶ ■ ハイブリッド予備フルパック ■ ハイブリッド予備総合パック ■ ハイブリッド入門総合パック ■ ハイブリッド入門パック

答案の書き方を基礎から学ぶ!

初めて論文答案を書く方にもわかるよう丁寧に書き方について指導します。頭ではわかっているのに答案をうまく書けない方は必聴の講義です。

対象者
自力で答案を書けるようになりたい方
答案表現を磨きたい方
典型論点の確認をしたい方



みどうち まさと
御堂地 雅人 講師

プロフィール
TAC/Wセミナー講師・弁護士。
早稲田大学教育学部卒。
フルタイムで働きながら、3度目の受験で2015年予備試験合格。そして2度目の受験で2017年司法試験合格。現在、大手法律事務所で弁護士業に携わる傍ら、司法試験・予備試験受験生の指導を行っている。法律とは無縁の状態から勉強を始めた経験を武器に、受験生のつまずきを先回りすることを心掛けている。

講師からのメッセージ

この講義では、論文答案の各構成要素(①問題提起、②規範定立、③当てはめ、等)について、答案上での実際の表現方法を確認します。知識を持っていても、それを適切に答案上で表現できなければ、採点者に理解が伝わらず、論文式試験に合格できません。しかし、「知識があること」と「論文答案が書けること」との間には、ある程度の隔りがあるため、それを意識的に埋めるトレーニングをすることが必要不可欠です。

そこで、この講義では、各科目ごとに、典型論点・重要事項についての答案表現を押さえ、これを通じて、答案表現の仕組み自体を体得することにより、本試験で今まで書いたことがない内容の論述が要求された場合であっても、適切な論述をすることに対応できるようになります。

カリキュラム

全20回 (約3時間/回)

刑法	刑事訴訟法	民法	民事訴訟法	商法	行政法	憲法	実務基礎科目
3回	2回	4回	2回	2回	2回	2回	3回

使用教材

- 講師作成オリジナルレジュメ

※教材費は、受講料に含まれます。

受講料 科目毎に単科でのお申込みも可能です **P26**

学習メディア	コースNo.	クラスNo.	通常受講料	
			~2019/9/30(月)・8%税込	2019/10/1(火)~・10%税込
ビデオブース(個別DVD)講座	212-149	P26参照	¥108,000	¥110,000
Web通信講座	212-150	W4	¥108,000	¥110,000
DVD通信講座	212-151	96	¥151,000	¥154,000

※お申込みの際はP26「共通のご案内」を必ずご確認ください。

視聴・配信開始日、教材発送日程は **P28** をご覧ください。

プラクティス講義の流れ

論文答案が書けるようになるには学習の順序が大事です!



STEP① 条文・判例知識を押さえる!

短答プラクティス講義 全50回

「短答プラクティス講義」で条文知識・判例知識を押さえます。ここでは、事実に対して法的知識をどのように適用していくかということも学びます。しかし、そのような法適用を頭で分かっている、いざ、実際に答案において文章で書こうとする場合には、戸惑うことが多いです。

STEP② 答案に表現する方法を押さえる!

論文プラクティス講義<答案表現編> 全20回

そこで、「短答プラクティス講義」で学んだ知識を答案で実際に表現する方法を押さえるために、「論文プラクティス講義<答案表現編>」を受講するのが効果的です。また、この講義は「短答プラクティス講義」で学んだ知識の確認にもなります。

STEP③ 学習成果を確認! 合格レベルへ

論文プラクティス講義<予備過去問編> 全20回

そして、「論文プラクティス講義<予備過去問編>」において、「短答プラクティス講義」や「論文プラクティス講義<答案表現編>」で学んだことがきちんと身につけているかを確認します。併せて、本試験特有の応用的な問いに対する対処法も押さえることで、論文合格に必要な能力が完成します。

全ての予備試験過去問を御堂地講師が解説!

論文プラクティス講義<予備過去問編> **全20回** (約60時間)

講義線が含まれるパック一覧 ▶ ■ ハイブリッド予備フルパック ■ ハイブリッド予備総合パック ■ ハイブリッド入門総合パック

1人の講師が予備試験の全過去問を一貫して指導!

予備試験論文式試験の法律科目の全過去問を御堂地講師が解説します。全ての過去問に御堂地講師の答案例が付いてきますので、独学では大変な過去問学習を、より効果的に行うことができます。

カリキュラム

全20回 (約3時間/回) ※平成23年~令和2年までの10年分(各年2回)

平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
2回	2回	2回	2回	2回	2回	2回	2回	2回	2回

使用教材

- 講師作成オリジナルレジュメ

※教材費は、受講料に含まれます。

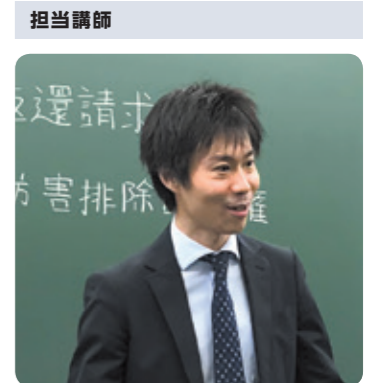
受講料 年度毎に単科でのお申込みも可能です **P26**

学習メディア	コースNo.	クラスNo.	通常受講料	
			~2019/9/30(月)・8%税込	2019/10/1(火)~・10%税込
ビデオブース(個別DVD)講座	212-153	P26参照	¥108,000	¥110,000
Web通信講座	212-154	W4	¥108,000	¥110,000
DVD通信講座	212-155	96	¥151,000	¥154,000

※お申込みの際はP26「共通のご案内」を必ずご確認ください。

視聴・配信開始日、教材発送日程は **P28** をご覧ください。

対象者
予備試験の論文過去問をつぶしたい方
過去問学習の結果を普段の勉強に活かしたい方



みどうち まさと
御堂地 雅人 講師

プロフィール
TAC/Wセミナー講師・弁護士。
早稲田大学教育学部卒。
フルタイムで働きながら、3度目の受験で2015年予備試験合格。そして2度目の受験で2017年司法試験合格。現在、大手法律事務所で弁護士業に携わる傍ら、司法試験・予備試験受験生の指導を行っている。法律とは無縁の状態から勉強を始めた経験を武器に、受験生のつまずきを先回りすることを心掛けている。

講師からのメッセージ

この講義では、法律科目の論文過去問につき全科目・全問題を検討します。その過程で、講師作成答案例を用いて、基本的知識とその活用法及び答案表現の実践例をお伝えします。

また、事前の学習で準備できた・準備すべき範囲、現場で対応すべきだった箇所、当該試験当時の合格ライン等も確認することで、普段の勉強に対するフィードバックも行います。論文過去問の分析は、試験対策上、重要性が高いものですが、独力では時間とエネルギーが非常にかかります。

そこで、この講義では、効率的かつ網羅的に論文過去問の検討を行うことで、これまでの学習の成果を確認するとともに、合格のための確固たる指針を形成します。